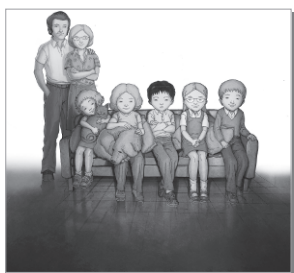


News Clip & AV Material

◆ ニュースクリップ&映像教材



©Mosaïque Films-Artémis Productions-Panda Média-Nadasdy Film-France 3 Cinéma-2012

■平成25年度「第17回文化庁メディア芸術祭 受賞作品展」

アート、エンターテインメント、アニメーション、マンガ等を対象とするメディア芸術の総合フェスティバル・文化庁メディア芸術祭では、4,347の応募作品の中から受賞作品を決定した（左は、アニメーション部門大賞を受賞したユン氏、ローラン・ボアロー氏（ベルギー／フランス）による「はちみつ色のユン」）。受賞作品展は、平成26年2月5日（水）～16日（日）、国立新美術館（東京・六本木）を中心に開催される。詳細は<http://j-mediaarts.jp>を参照のこと。

協会情報

■ 全国こども科学映像祭上映会・記念講演会等

（公財）つくば科学万博記念財団・（独）科学技術振興機構・（公財）ニューテクノロジー振興財団・（一財）日本視聴覚教育協会では、子どもたちの科学への関心を喚起しカメラの目を通して科学の楽しさ素晴らしさを理解させ、子どもたちの“科学する心”を育むことを目的として、標記映像祭を実施している。

今年度の映像祭入賞作品の表彰式・上映会および記念講演会は下記により開催する。なお、入賞作品は、平成26年1月下旬、日本視聴覚教育協会ホームページ上（<http://www.javea.or.jp/>）にて発表する。

〈日時〉平成26年2月9日（日）10:30～13:30
〈会場〉日本科学未来館7FみらいCANホール（東京都江東区青梅2-3-6）

〈内容〉表彰式、入賞作品上映会、記念講演等。

〈問い合わせ先〉（一財）日本視聴覚教育協会
TEL 03-3591-2186

研究会情報

■ 第60回東京都小学校視聴覚教育研究大会

東京都小学校視聴覚教育研究会では、「生きる力を育む視聴覚教育の追究」をテーマに標記研究発表会を開催する。

〈日時〉平成26年2月10日（月）13:30～16:30
〈会場〉東京都豊島区立巢鴨小学校（東京都豊島区南大塚1-24-10）

〈内容〉第1～6学年（全8学級）による公開授業（1年国語・算数、2年学活「食育」、3年体育・図工、4年社会、5年総合的な学習の時間、6年学活「情報モラル」）、全体会・パネルディスカッション「これからの社会を豊かに生きるために—視聴覚教育に期待すること—（仮）」講師・コーディネータ：藤川大祐氏（千葉大学）、パネリスト：林禎久氏（豊島区教育委員会）、曾木誠氏（東京都杉並区立松庵小学校）他。詳細は、下記を参照のこと。<http://teav.cside.com/>

〈問い合わせ先〉東京都中野区立北原小学校長 武智直貴 TEL 03-3330-2411

■ タブレット端末活用セミナー 2014

(一社)日本教育工学振興会主催により、「実践から見えてきた!活用のポイント 備えておくべき『導入前、導入後の課題』とは?」をテーマに標記セミナーが開催される。

〈日時〉平成26年2月8日(土) 12:50~16:40
 〈会場〉梅田スカイビルステラホール(大阪市北区大淀中1-1)

〈対象〉学校の教員、教育委員会の職員等。

〈内容〉特別講演「教育の情報化の推進について(仮)」文部科学省生涯学習政策局情報教育課、実践発表、ソフトウェア体験、パネルディスカッション「タブレット端末の活用を推進するためのポイントとは何か?—実践から見えてきた、備えておくべき課題と対策」他。詳細は、下記を参照のこと。<http://www.japet.or.jp/>

〈問い合わせ先〉「タブレット端末活用セミナー」事務局 TEL 06-4807-6374

■ 「教育の情報化」実践セミナー 2014 in 東京

日本教育工学協会では、「協働学習に資するICT活用」をテーマに標記セミナーを開催する。

〈日時〉平成26年2月23日(日) 13:00~17:00
 〈会場〉武蔵大学1号館(東京都練馬区豊玉上1-26-1)

〈対象〉小中高等学校・特別支援学校教員および教育関係者、大学研究者、学生、関連企業など。

〈内容〉講演「タブレット端末を活用した協働学習の可能性」中川一史氏(放送大学)、実践報告「タブレット端末と協働学習」、ワークショップ「デジタル教科書と協働学習」、展示ブース見学等。詳細は、下記を参照のこと。

<http://www.jaet.jp/katudou/s140223tokyo.html>

〈問い合わせ先〉武蔵大学 中橋雄

MAIL yu@cc.musashi.ac.jp

■ 大阪市「学校教育ICT活用事業」公開授業

大阪市では「学校教育ICT活用事業」を進めており、下記によりモデル校において公開授業が開催される。

○東都島小学校 平成26年1月28日(火)

○堀江小学校 同年1月29日(水)

○阿倍野小学校 同年2月7日(金)

○旭陽中学校 同年1月25日(土)

○昭和中学校 同年2月14日(金)

○やたなか小中一貫校 同年1月25日(土)

詳細は、下記を参照のこと。<http://www.ocec.jp/center/index.cfm/35,0,176,265.html>

〈問い合わせ先〉大阪市教育センター

TEL 06-6572-0667

コンクール情報

■ 2013年度「子どもたちの“こころを育む活動”」受賞先決定

(公財)パナソニック教育財団では、「子どもたちの“こころを育む活動”」の全国大賞を熊本市立出水南小学校の「1000回の交流に育み続けるノーマライゼーションのこころ—隣接する学校のメリットを生かした34年間の積み重ね—」に決定した。他の受賞先は、下記を参照のこと。

<http://www.kokoro-forum.jp/>

〈問い合わせ先〉(公財)パナソニック教育財団「こころを育む総合フォーラム事務局」

TEL 03-5521-6100

■ 第10回「プリントコミュニケーションひろば」作品募集

(公財)理想教育財団では、学校でつくられる各種通信を作品として募集している。

〈応募作品の条件〉教職員が「通信」を目的として編集・制作し、定期的に継続して発行された通信で、平成25年4月以降に制作発行されたもの。新聞・雑誌・コンクール等で未発表のもの。児童・生徒、保護者、地域社会に実際に配布したものの。学校現場の機器を使用して複数枚制作した作品。他の著作物の著作権を侵害しないものに限る。詳細は、下記を参照のこと。

<http://www.riso-ef.or.jp/>

〈資格〉小・中・高等学校および特別支援学校の教職員。

〈賞〉最優秀賞・理想教育財団賞 トロフィーと副賞(図書カード10万円分)1点、部門別優秀賞 トロフィーと副賞(図書カード3万円分)4点他。

〈締切〉平成26年3月31日(月)当日消印有効。

〈発表〉平成26年6月上旬ホームページ等にて。

〈問い合わせ先〉(公財)理想教育財団 第10回「プリントコミュニケーションひろば」作品募集係

TEL 03-3575-4313

■ 第15回広島国際アニメーションフェスティバル

広島国際アニメーションフェスティバル実行委員会(広島市他による)では、標記フェスティバルの開催(平成26年8月21日~25日・広島市)において、作品を募集している。

〈応募作品の条件〉1コマずつ作られた作品であること。ただし、コンピュータによる作品を含む。

フィルムまたはビデオテープによる作品。上映時間が30分以内の作品であること。平成24年4月1日以後に完成された作品等。詳細は、下記を参照のこと。<http://hiroanim.org/>
 〈賞〉 グランプリ100万円、ヒロシマ賞100万円、デビュー賞50万円、木下蓮三賞30万円他。
 〈募集期間〉 平成26年2月1日(土)～4月1日(日)
 〈問い合わせ先〉 広島国際アニメーションフェスティバル事務局 TEL 082-245-0245

学会情報

■ ワークショップ「国際連携・国内連携におけるメディア活用」

日本教育メディア学会では、標記ワークショップを開催する。
 〈日時〉 平成26年2月8日(土) 13:00～16:00
 〈会場〉 関西大学東京センター(東京都千代田区丸の内1-7-12)
 〈内容〉 ソーシャルメディア、テレビ会議システム、LMSなどのメディアを活用して、他大学、他の学校と連携した教育実践に関する研究についての議論。詳細は、下記を参照のこと。

<http://jaems.jp/meeting/>

〈問い合わせ先〉 日本教育メディア学会編集委員長 久保田賢一(関西大学) MAIL edit@jaems.jp

■ 大学教員のためのFD研修会

日本教育工学会では、「大学授業デザインの方法—1コマの授業からシラバスまで—」をテーマに標記研修会を開催する。
 〈日時〉 平成26年3月3日(月) 10:00～17:30
 〈会場〉 首都大学東京秋葉原サテライトキャンパス(東京都千代田区外神田1-18-13)
 〈内容〉 参加者が授業実践事例を持ち寄り、ワークショップ形式で行う。授業デザインに関する情報・課題の共有など、グループで議論しながら授業の改善案を考える。詳細は、下記を参照のこと。
<http://www.jset.gr.jp/work/work140303.html>
 〈問い合わせ先〉 日本教育工学会事務局
 TEL 03-5740-9505

文部科学省選定作品

■11月選定 〔紙〕紙しばい／〔ビ〕ビデオ／〔D〕DVD

特選「社会保障って、なに?～身近な人から学ぶ健康保険や公的年金の話～」〔D〕25分〈中学校、社会／高等学校、公民／青年・成人、国民生活(政治・経済・法律・社会) ※青年・成人においては選定) (株)放送映画製作所東京支社

「さといも ゆさゆさ」〔紙〕8枚〈幼稚園幼児／幼児、教養) (株)童心社

「とりかえっこ」〔紙〕12枚〈幼稚園幼児、小学校低学年／幼児、教養) (株)童心社

「語り芝居 みんなの民話」〔D〕28分〈幼稚園幼児、小学校低・中学年、国語／幼児・少年・青年・成人、教養・情操(童話・寓話) (株)コンテンツヤード

「最期の願い—どうする 自宅での看取り—」〔D〕26分〈中学校・高等学校、保健体育／青年・成人、地域社会生活(地域の保健・福祉) (株)映学社
 「伊賀のかんこ踊り 総集編～踊りに託した想い～」〔D〕33分、「久多の花笠踊り 花笠灯籠に込められた祈り」〔D〕40分、「盆踊りの祖形を伝える 広河原のヤッサコサイ」〔D〕31分〈青年・成人、教養) (株)CNインターボイス関西支社

映像作品等選定一覧の詳細は、下記を参照のこと。
http://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/movie/main9_a1.htm

放送番組

「ティーンズプロジェクト フレ☆フレ」

Eテレ(土) 17:55～18:25再放送(土) 0:15～0:45※都合により番組内容変更有。
 〈1月のテーマから〉○「襷(たすき)を次へ!—故郷の島の駅伝に挑む高校生—」○「剣道VSさまざまな—琴平高校 異種武道大会—」○「サイエンス中学生 日本一への道」
 番組詳細は、下記を参照のこと。
<http://www.nhk.or.jp/teens/>

訃報

■元財団法人日本視聴覚教育協会理事、元日本視聴覚教具連合会会長の岸本唯博氏が平成25年12月2日ご逝去された。享年89歳。

■元財団法人日本視聴覚教育協会理事、元日本学校視聴覚教育連盟会長の塩沢六士郎氏が平成25年12月14日ご逝去された。享年84歳。